

## ファクトチェックとは何か

科目責任者 竹 内 高 明  
学年・学期 1 学年・3 学期

### I. 前 文

現代社会において情報の発信手段が急速に発展・多様化する中、個人から国家に至るまでの発信者によって改変・捏造された情報も大量に流通し、ネット空間に溢れる状況が出現している。一方、世界的な巨大ソーシャルメディア企業が、ファクトチェック機能をもった（と称する）AIを開発し提供している。スマホやパソコンの画面上では等価のように見えてしまう玉石混淆の情報を、どのように受け止めていけばよいのか？ この授業では、現役のジャーナリストをゲストに招き、偽りの情報に惑わされず、価値のある情報を活用していくための方途を探る。

### II. 担当教員

准教授 木 村 真 三 放射線衛生学  
特任教授 竹 内 高 明 基本医学

### III. 一般学習目標

現代社会における情報の発信と流通のあり方, その問題点と対処の方法について, 具体的な事例を通じて学び, 考える。

### IV. 学修の到達目標

- 1) 現代社会においてさまざまな形で大量に発信される情報に対し、自らの指針に基づいて検証し、判断の材料とすることができる。
- 2) 自分自身が吟味した情報を、事実と自分の意見を区別した上で、第三者にとって有益な形で発信することができる。

### V. 授業計画及び方法 \* ( ) 内はアクティブラーニングの番号と種類

- (1: 反転授業の要素を含む授業 (知識習得の要素を教室外で済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態。)  
2: ディスカッション, デイバート 3: グループワーク 4: 実習, フィールドワーク 5: プレゼンテーション  
6: その他 空欄: 該当なし)

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担当者	アクティブ ラーニング
1	10	7	水	4	イントロダクション	木 村 真 三 竹 内 高 明	2
2		14	水	4	現代のメディア空間における情報の真偽をどう確認するか (1)	依 光 隆 明 (元朝日新聞特別報道部長)	2
3		21	水	4	現代のメディア空間における情報の真偽をどう確認するか (2)	依 光 隆 明	2
4		28	水	4	ファクトチェックを行ってみよう (1)	木 村 真 三 竹 内 高 明	2
5	11	4	水	4	ファクトチェックを行ってみよう (2)	木 村 真 三 竹 内 高 明	2
6		11	水	4	ファクトチェックを行ってみよう (3)	木 村 真 三 竹 内 高 明	2
7		18	水	4	まとめ	木 村 真 三 竹 内 高 明	2

### VI. 評価基準 (成績評価の方法・基準)

事前課題のレポート (40%), 事前課題の授業中の発表 (30%), 出席と授業への取り組み (30%) をあわせて総合的に評価する。

## Ⅶ. 教科書・参考図書・AV資料

教科書は特に指定せず、事前または授業時に資料を配布する。また、必要に応じて参考図書を指示し、授業中に視聴覚資料を用いる。

## Ⅷ. 質問への対応方法

講義中・講義後に随時受け付けるほか、語学・人文教育部門室でも対応可。

部門室での質問の場合は、あらかじめ連絡を取ることを。

竹内連絡先：t-take@dokkyomed.ac.jp

## Ⅸ. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

\*◎：最も重点を置く DP ○：重点を置く DP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	
医師としてのプロフェッショナリズム 幅広い教養、利他の精神、医師に求められる品格を身につけ、豊かな人間性を育み、他の医療者と協調して、多様な価値観を尊重する全人的な医療を実践できる	◎
能動的学修能力 医学知識・技能を主体的に学び、情報・科学技術を活用して、生涯にわたって自ら問題を発見し、解決することができる	○
地域医療の理解 地域社会における医療の役割と、その中核を担う意味を理解できる	
国際性 国際社会における医学・医療の動向や課題を理解し、課題解決に向けて行動することができる	
リサーチマインド 研究活動における積極的な創造・発信に挑み、医学・医療の進歩に貢献することができる	○

## X. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

事前課題について授業中、全体及び個別にフィードバックを行う。

## XI. 求められる事前学習、事後学習およびそれに必要な時間

事前学習として、与えられたテーマに関するリサーチを行い、A4の書式1枚の小レポートにまとめる（20～30分）。

事後学習としては、各回の学びを整理し、次回の学習につなげる（20分）。

## XII. コアカリ記号・番号

PR-03-01-01, RE-01-01-02, IT-01-02-02, IT-03-02-02